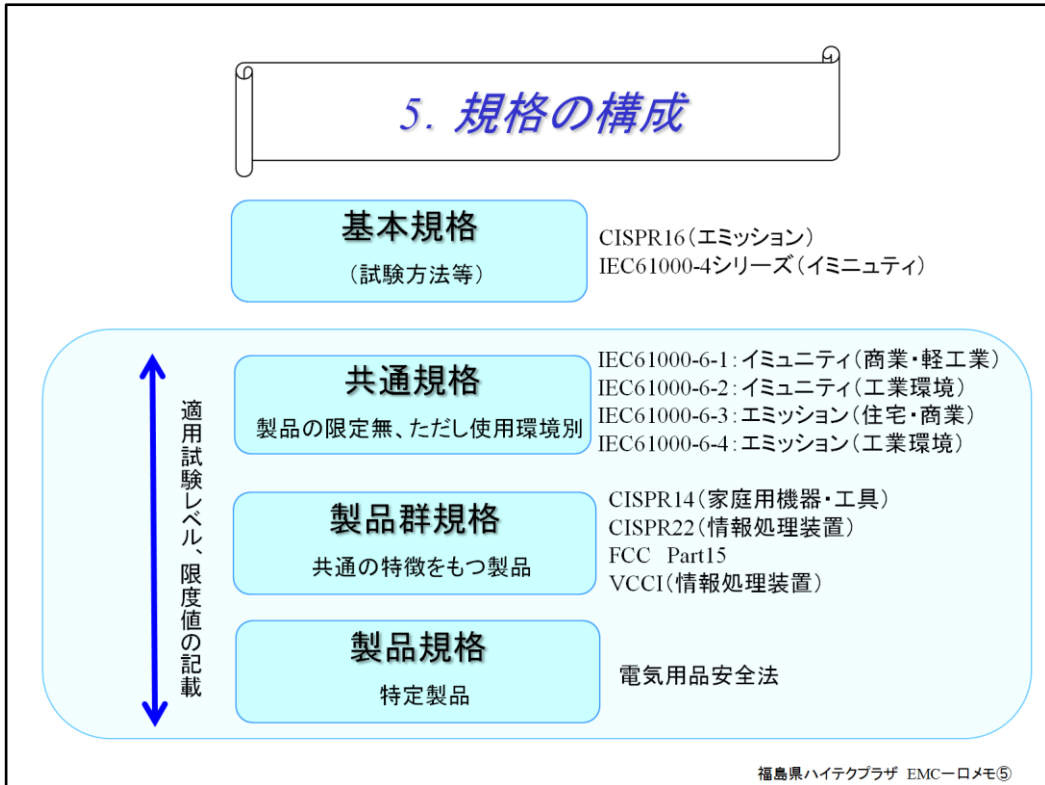


5. 規格の構成



規格には、試験方法等について定めた基本規格と、限度値や製品個別の試験方法を定めた共通規格、製品群規格、製品規格があります。

基本規格は、試験の定義、試験方法、試験器、試験環境といった試験全般の内容が記載されており、共通規格や製品群規格、製品規格の中で参照されます。

試験する製品に対する試験レベルや限度値等は、共通規格、製品群規格、製品規格に記載されています。

製品に固有の試験方法等がある場合は、製品群規格や製品規格に記載されている場合もあります。

製品に対し適用する規格は、製品規格がある場合は製品規格が優先されます。製品規格がない場合は、製品群規格を適用、製品群規格もない場合は共通規格を適用します。

一般的には、試験方法については基本規格、試験レベルや限度値については共通規格、製品群規格、製品規格を見ることになります。

※「資料を読まれる方に」もお読みください。